

福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金 (共同利用施設 (ロボット技術開発等関連)) 【復興】

平成28年度概算要求額 事項要求 (新規)

事業の内容

事業目的・概要

- 福島県浜通りにおいて、国内外の研究者、技術者、企業等の英知を結集するためにも、共同で研究を行い、イノベーションを創出する環境を整備していく必要があります。
- ロボットは福島県の重点産業として位置づけられており、ロボット技術開発にあたっては、福島第一原子力発電所の作業等、人が入って作業することができない過酷な環境下等に対応するための高度で実践的な技術開発とともに、医療機器等その他の分野における技術開発等が求められています。
- また、地元の中小企業等からも、ロボットに関する技術指導や試験設備の整備等が必要との声があがっています。
- こうしたことから、①福島県浜通り地域においてロボット分野等の先進的な共同利用施設の整備、設備等の導入を行うとともに、②イノベーション・コースト構想の重点分野において、地元や県外の企業が取り組む研究開発及び実用化開発・実証等の費用を支援します。

成果目標

- 平成29年度までに施設を整備し、国内外の研究者が継続的に駐在し、基礎的・基盤的な研究を実施できる環境を整えます。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

共同利用施設のイメージ



研究開発及び実用化開発・実証等支援

ロボット技術等イノベーション・コースト構想の重点分野についての、地元や県外の企業等による研究開発及び実用化開発や実証等を補助します。